

2019年6月21日

株式会社プランテックアソシエイツ  
代表取締役 大江 匡  
問合せ先 取締役 岸田 登  
TEL 03-3237-6835

## 2019年3月期決算について

### 1. 当連結会計年度の事業の経過およびその成果

当連結会計年度における我が国経済は、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、金融・資本市場の変動の影響に留意する必要があるものの、雇用環境の着実な改善や、個人消費の持ち直しの動きが見られ、緩やかな景気回復が続きました。

また、建設業界におきましては、設備投資は増加傾向がみられるものの、依然として労働力不足、建設資材・労務単価などのコスト上昇等の不安要素が懸念され、引き続き厳しい状況が続いております。

こうした状況下、当社グループでは、グループ事業の拡大・成長に向け「グループの連携強化」と「経営基盤の整備」に取り組んでまいりました。

その結果、当社グループの業績は、前連結会計年度に比し施工事業を行っている株式会社プランテックファシリティーズで受注が増加し売上高は増加したものの、グループ全体で従業員の労働環境改善を図るための固定費の増加などにより、売上高 9,031 百万円(前連結会計年度比 21.5%増)、経常利益 71 百万円(同 21.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は 24 百万円(同 64.2%減)となりました。一方、受注高は 7,611 百万円と前連結会計年度に比し 15.7%減少したことから、来年度以降の業績に寄与する受注残高は 2,217 百万円(同 34.1%減)となりました。

### 2. 直近三事業年度の連結業績

区分 \ 期別	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
売上高(百万円)	8,353	7,430	9,031
営業利益(百万円)	254	147	123
経常利益(百万円)	249	59	71
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	106	68	24

以上